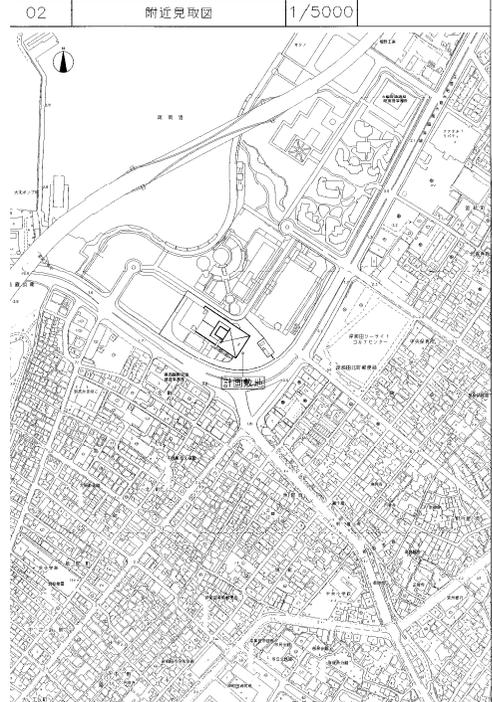
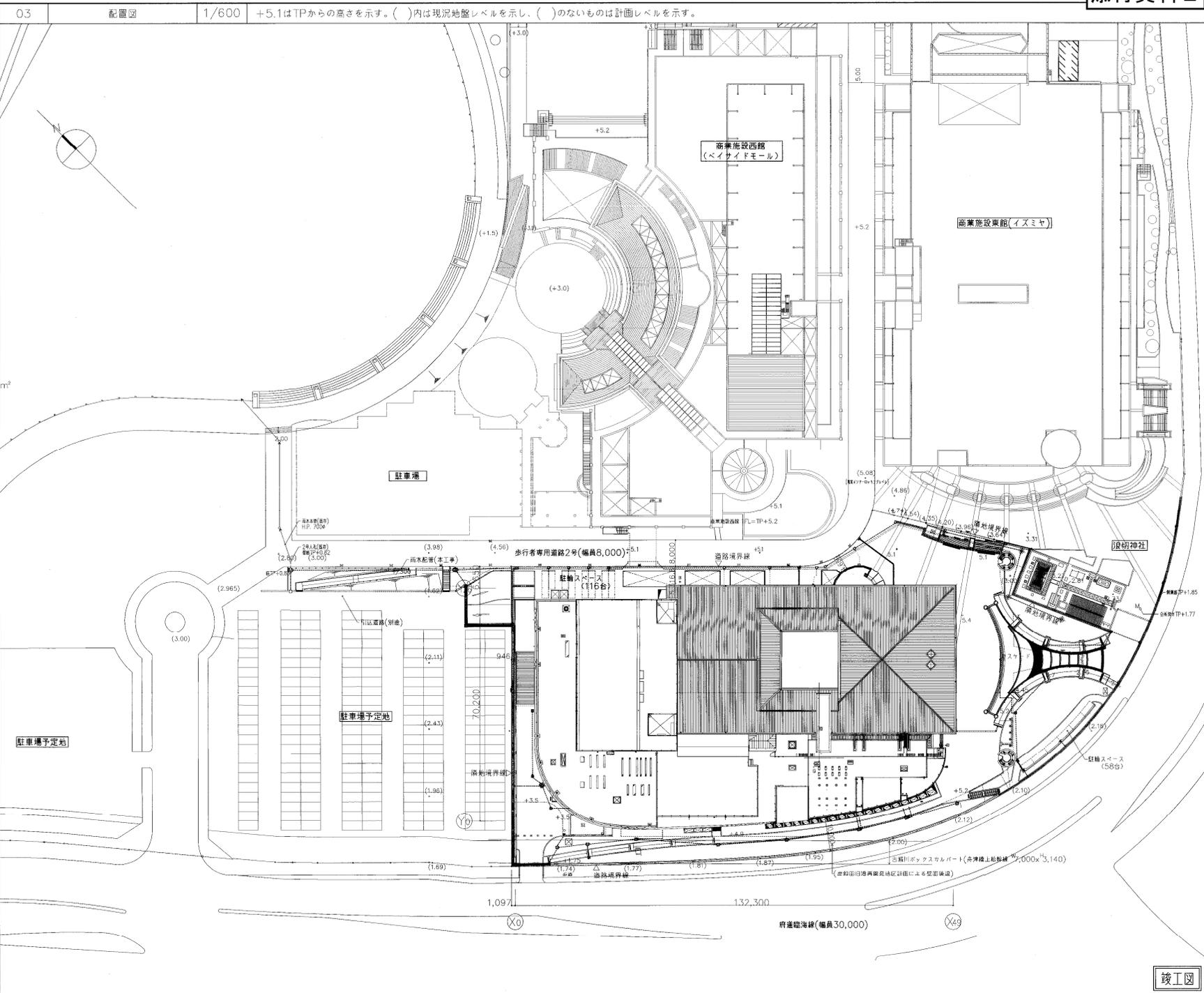


01	建築概要	03	配置図	1/600	+5.1はTPからの高さを示す。()内は現況地盤レベルを示し、()のないものは計画レベルを示す。																																
<p>配車項目 所在地 厚和田市津路町11-3、2-1の一部 用途地域 準工業地域 地域指定 市街化区域、再開発地区、臨港地区(無分区) 敷地面積 14,939.20 m² 容積率 60.00 % 許容容積率 200.00 % 建物の位置の制限 大塚臨海線から1.0m 構造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 規模 地下1階、地上4階、塔屋1階 建築面積 8,843.40 m²(建ぺい率59.2%) 延床面積 27,030.83 m² 設備対象床面積 21,624.66 m²(容積率144.8%) 基準高さ SGL+TP+4.53 m 最高高さ SGL+30.97 m 軒高 SGL+30.17 m 1階床高さ SGL+0.87 m (TP+5.4m) 駐車台数 223台(普通車220台(内身障者用6台)、乗入車3台)(全て自走式とする) 駐輪台数 174台 (北側屋敷付駐輪場 116台 + カスケード側屋外駐輪場 58台) (m²)</p> <table border="1"> <tr> <th>各階床面積</th> <th>床面積(駐車場以外)</th> <th>駐車床面積</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>P1階</td> <td>269.16</td> <td></td> <td>269.16</td> </tr> <tr> <td>4階</td> <td>3,407.44</td> <td></td> <td>3,407.44</td> </tr> <tr> <td>3階</td> <td>1,846.10</td> <td></td> <td>1,836.84</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>4,132.41</td> <td></td> <td>4,132.41</td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>6,858.28</td> <td></td> <td>6,858.28</td> </tr> <tr> <td>B1階</td> <td>2,081.76</td> <td>8,435.68</td> <td>10,517.44</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,595.15</td> <td>8,435.68</td> <td>27,030.83</td> </tr> </table> <p>駐車場面積 8,435.68>27,030.83/5=5,406.17 であるので 容積対象床面積=18,595.15+(8,435.68-5,406.17)=21,624.66m²</p> <p>ホール席数 大ホール 1階席 831席 + 車椅子席 8 2階席 426席 3階席 287席 (別に立見席 58) 合計 1,544席 + 車椅子席 8 (別に立見席 58) 小ホール 286席 + 車椅子席 2</p>						各階床面積	床面積(駐車場以外)	駐車床面積	合計	P1階	269.16		269.16	4階	3,407.44		3,407.44	3階	1,846.10		1,836.84	2階	4,132.41		4,132.41	1階	6,858.28		6,858.28	B1階	2,081.76	8,435.68	10,517.44	計	18,595.15	8,435.68	27,030.83
各階床面積	床面積(駐車場以外)	駐車床面積	合計																																		
P1階	269.16		269.16																																		
4階	3,407.44		3,407.44																																		
3階	1,846.10		1,836.84																																		
2階	4,132.41		4,132.41																																		
1階	6,858.28		6,858.28																																		
B1階	2,081.76	8,435.68	10,517.44																																		
計	18,595.15	8,435.68	27,030.83																																		



(仮称) 国際・文化施設建設工事(建築)

日建設計

施工者名

大林組・南海辰村建設・才門建設特定建設工事共同企業体

図面番号

縮尺

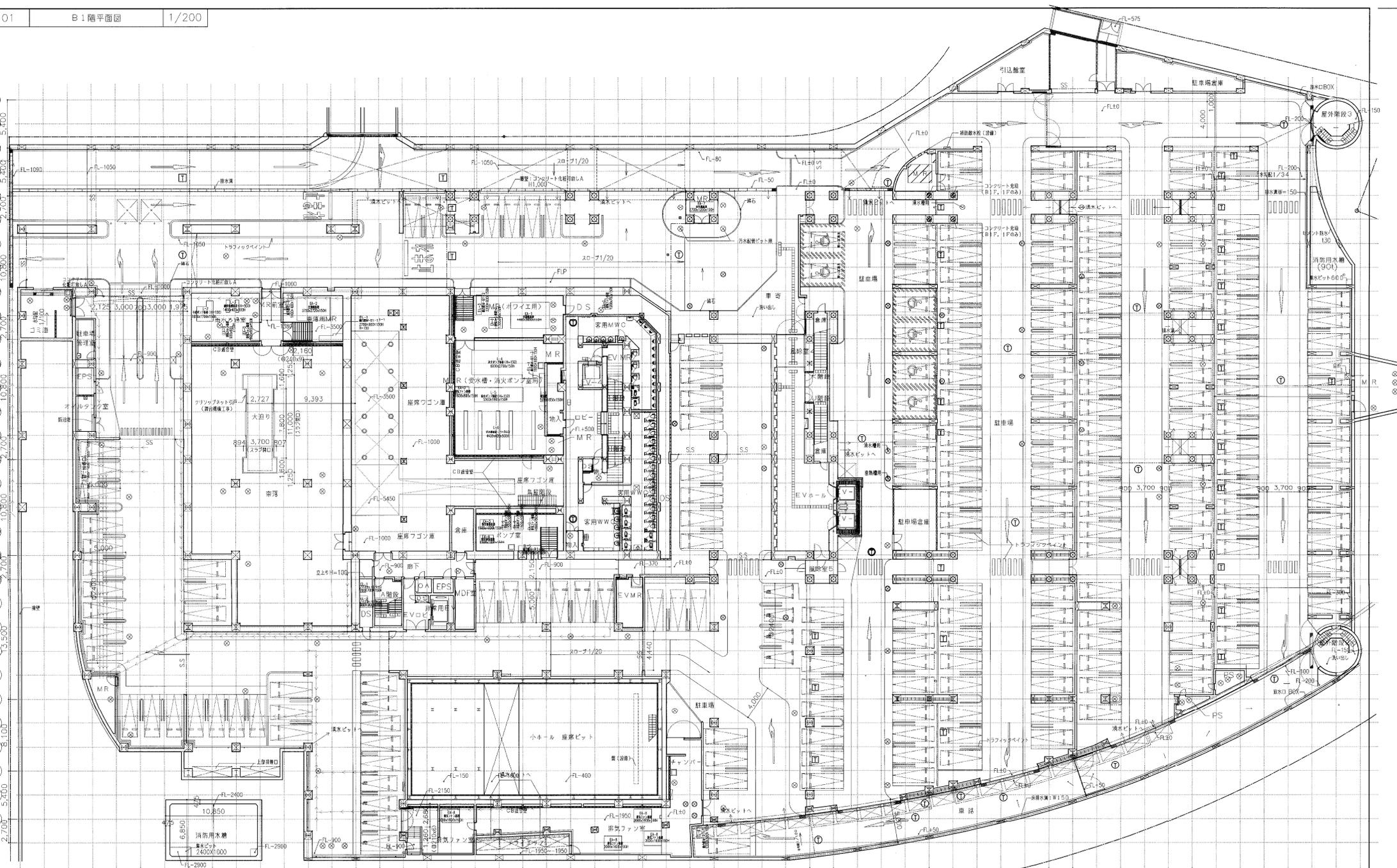
建築概要、附近見取図、配置図

年月日

竣工図

意-03

NO. 0-970377-B



<ul style="list-style-type: none"> TPからのレベル 名階Fからのレベル コーナーガード(特記なき限り) 補助放水栓(設置) 	<ul style="list-style-type: none"> RC造壁 RC造仕切壁 C仕切壁(共通詳細図-2(S2)-06参照) 押出成形セメント板仕切壁(ECP) 詳細は50号図-1 石膏ボード仕切壁(注記あり) 石膏ボード仕切壁(注記なし) 	<ul style="list-style-type: none"> シャッター 押入コンクリートの伸縮目地 壁型・補引型ルーフレン(特記なき限り100A) 壁脚(特記なき限りSGPT00A) 高水機打層(層内はSGPT50A)(破線は天井内を示す) 雨水会所(区画内用金網天井時のタイプ) 	<ul style="list-style-type: none"> 排水溝(曲給メッキ MS38-15 T-14) 排水溝(曲給メッキ MS38-25 T-14) 排水溝(曲給メッキ MS38-25 T-6) 排水溝(曲給メッキ MC24-25 T-14) 排水溝(曲給メッキ DGSP-30 歩行者用) 排水溝(曲給メッキ AJG(R)-06 歩行者用) 	<ul style="list-style-type: none"> 空層型珪藻土パネル(※新熱コントロール)(T-6) 下部タフアップ付(共通詳細図-5(SS)-10) 視界確保者誘導用ブロック 床高調整(下部タフアップ)(共通詳細図-4(S4)-03-5(SS)-10)
---	---	---	---	---

(仮称) 国際・文化施設建設工事(建築)

日建設計

NO. 0-970377-B

大林組・南海辰村建設・才門建設特定建設工事共同企業体

図面番号

B1階平面図(設計変更)

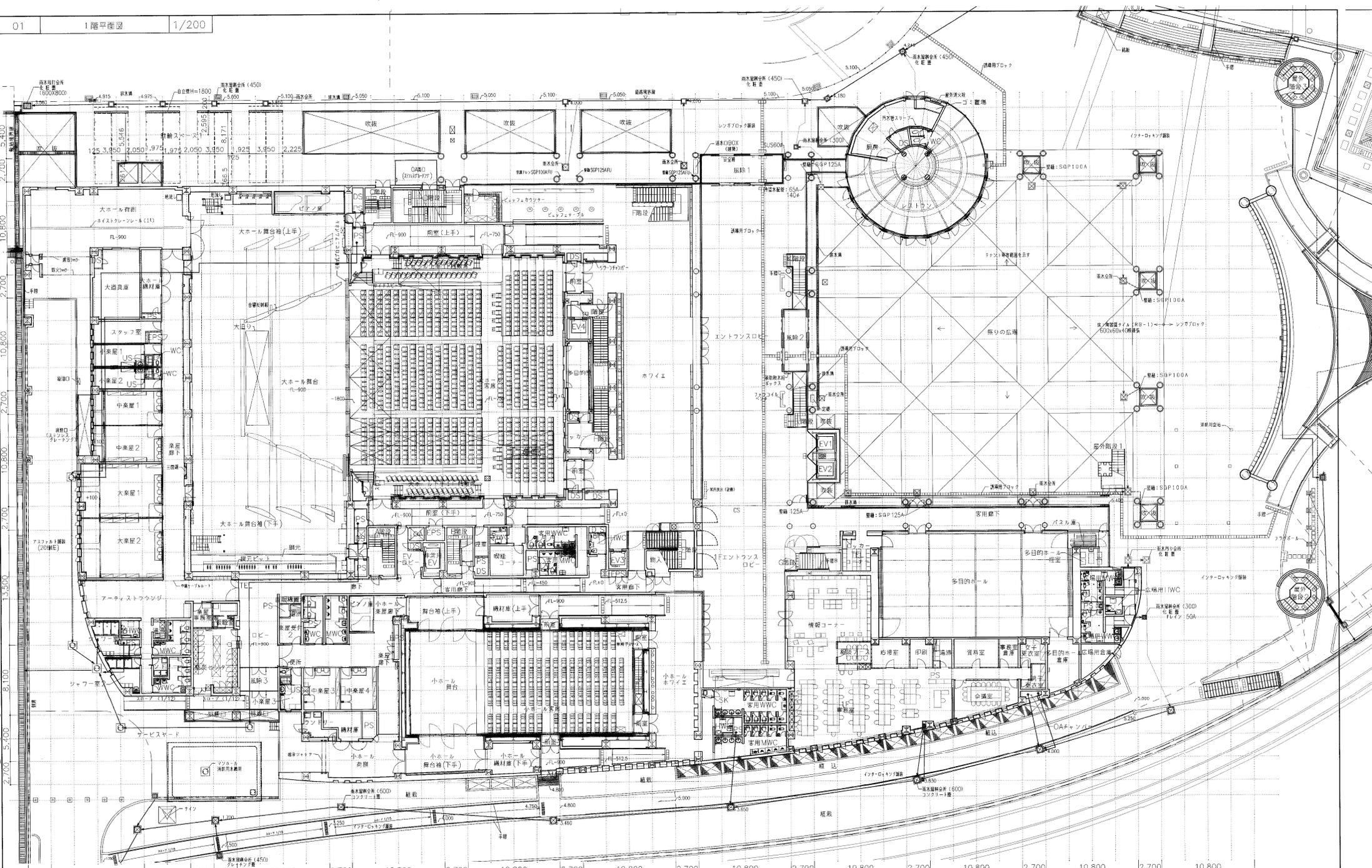
縮尺

1:200

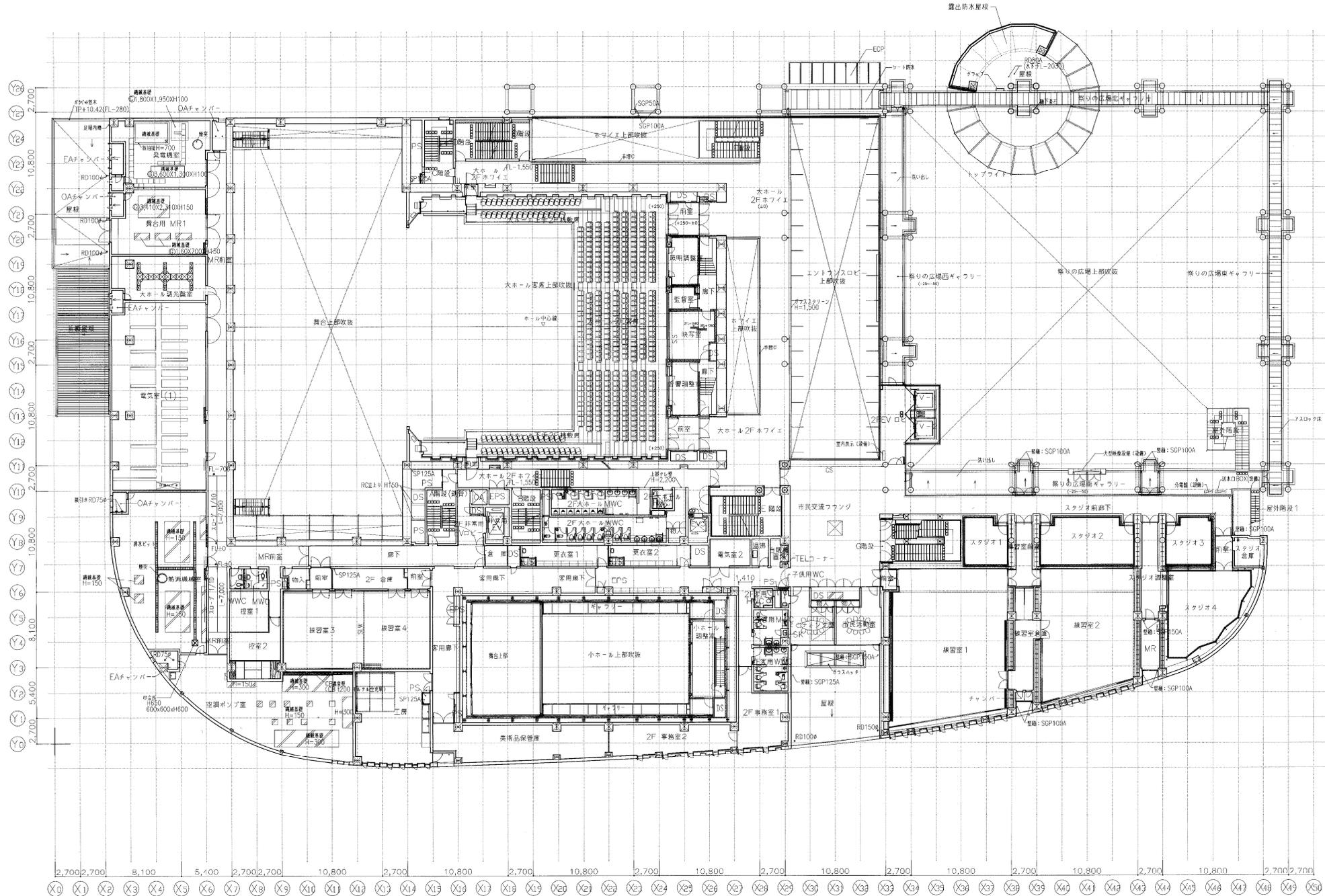
年月日

竣工図

意-13b

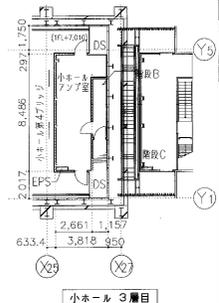
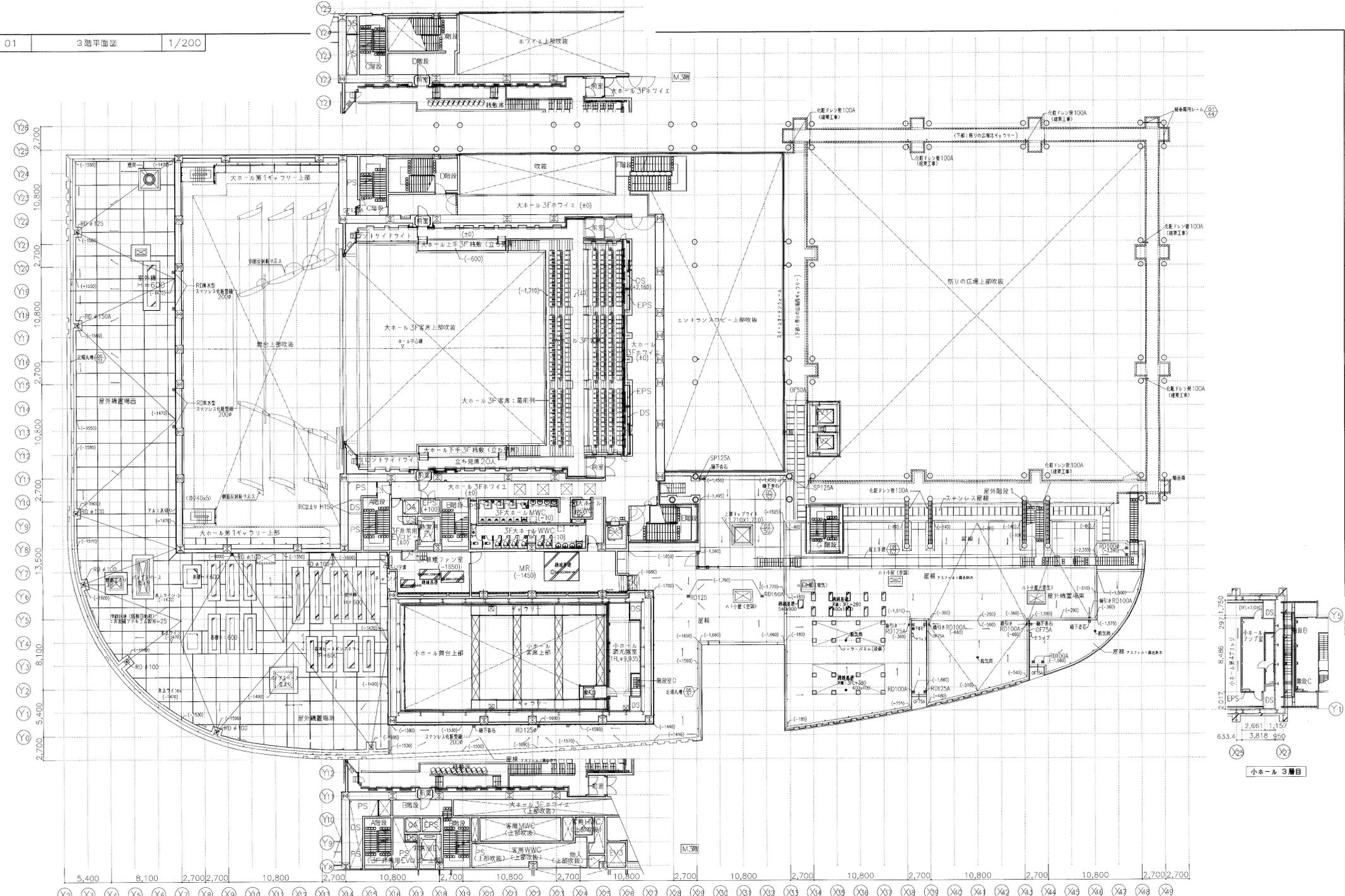


凡例	FL+m 各階Fからのレベル (内は現況レベルを示す) コーナーガード(特記なき限り) 補助取次(設備)	RC塗壁 LCS断仕切壁 CB断仕切壁(共通詳細図-2(S2)-06号図) 押出成形セメント板断仕切壁(ECP) 詳細は50号図-1 ジャッカー	クラップ 押えコンクリートの伸縮目地 ● RD+R1 縦型・横引型ルーフレシ (特記なき限り 100A) ● SP 断層(特記なき限り SGP100A(外断層付)) 断水機(断層) (断層は SGP150A) (断層は式内外を示す) 断水弁 (断層用弁) (断層用弁)	壊壁(記号は共通詳細図-1(S1)による) 排水溝(特記なき限りステンレスグレーティングW300 幅目(T-T-B)) 器具障害者誘導用プロック オーブンアヒト 回 床点検口(下部クランプ)(共通詳細図-4(S4)-03-5(S5)-10)
----	---	--	---	---

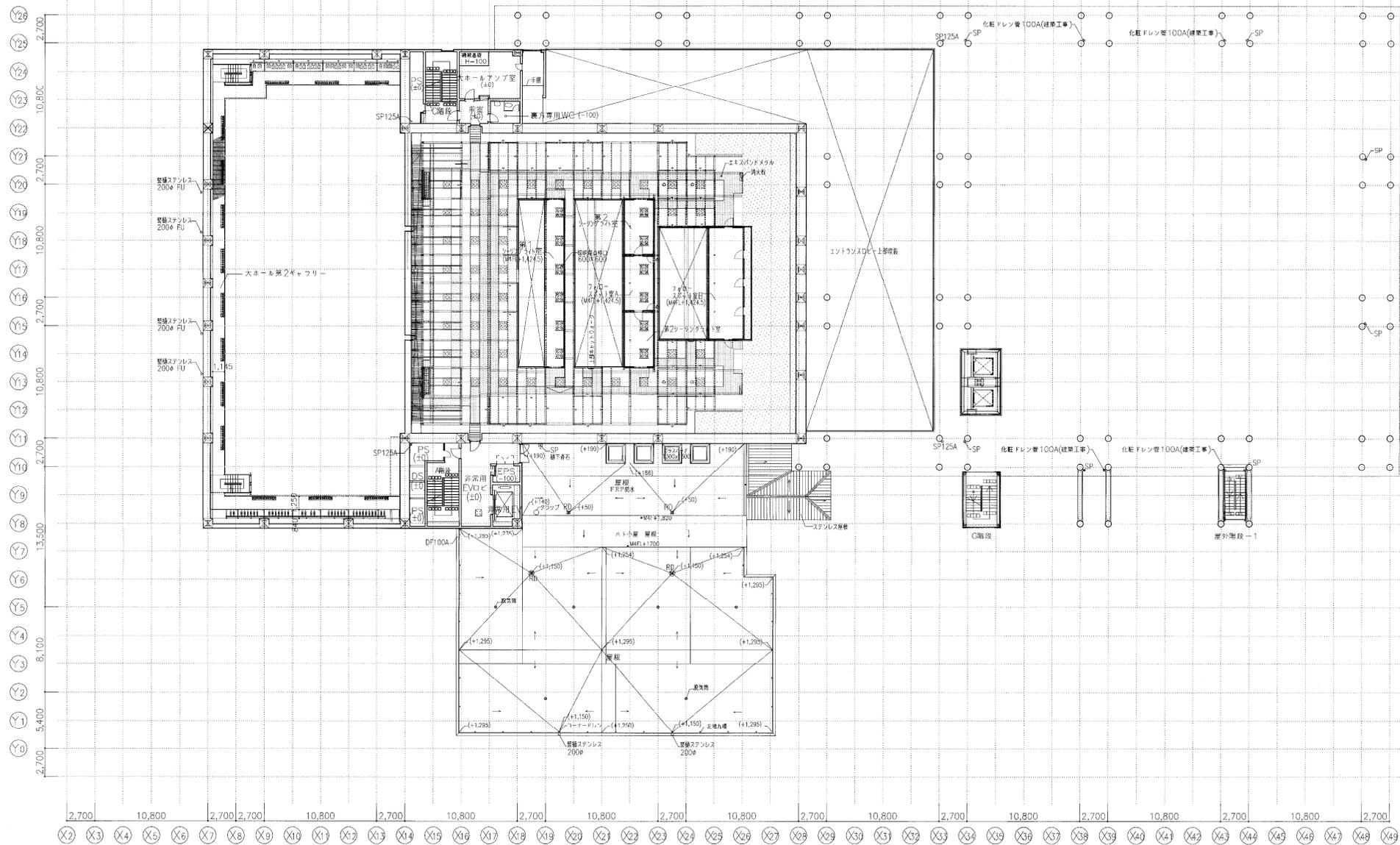


凡例	FL+m TPからのレベル	RC造壁	T クラップ	縦線基礎(記号は共通詳細図-1(S1)による)
	FL±0 各階しからのレベル	LGS断仕切壁	押エコンクリートの伸縮目地	排水溝(特記なき限りステンレスメッシュW300 目地T-6)
	● コーナガード(特記なき限り)	C/B断仕切壁 共通詳細図-2(S2)-06号型	● RD 凸RD	劣質換気器誘導用フロック
	≡ 補助配水栓(設備)	押出成形セメント板断仕切壁(LCP) 詳細は50号図-1	● SP	足場丸堀
	ジャック	● 雨水排水(屋内はSCP150A) < 破線は天井内を示す >	● 排水	カバーフロー(管<特記なき限りSGP管>)
		● 雨水排水(屋外はSCP150A) < 破線は天井内を示す >	● 排水	排水配下(下排水) < 共通詳細図-4(S4)-03、-5(S5)-10 >

竣工図



凡例	FL+m TPからのレベル FL±m 各階FLからのレベル コアカラー (特記なき限り赤)	RC造壁 L/C造壁切替 C造壁切替(共通詳細図-2(S2)-05参照) 押出成形メント断縁仕切壁(FCP) 詳細は50号図-1 ジャッカー	T クラップ 得寸コンクリートの伸縮目地 ● RD口RD 壁脚・端部ルーフィング(特記なき限り100A) ● SP 壁脚(特記なき限りSGP100A) 雨水種引管(管内はSGP150A)(破線は天井内を示す) 雨水金所(室内用金所は所注緑めアプ)	構造基礎(記号は共通詳細図-1(S1)に定める) 床基礎(特記なき限りスチールプレート・クランクW300 幅目(T-6)) 高層階床基礎コンクリートロック 反張丸環 オーバードロー管(特記なき限りSGP管) 床板口(下層クランプ)(共通詳細図-4(S4)-03,-5(SS)-10)
----	---	--	---	--



凡例	FL+m TPからのレベル	RC造壁	T クラップ	構造基礎(記号は共通詳細図-1(S1)による)
	各階FLからのレベル	LC5造仕切壁	押入コンクリートの埋留地	排水溝(特記なき限りステンレスグレーチングW300 網目(T-6
	● コーナーガード(特記なき限り)	CE5造仕切壁	● RD=RD 設置・横引型カーブダクト(特記なき限り100A)	避難誘導用誘導用ブロック
	○ 補助取水栓(改修)	書出成形セメント板養生切壁(CEP) 詳細は30号図→1	● SP 設置(特記なき限りSCP100A)	足場支柱
		SS ジャケット	→ 雨水吸引管(屋内はSCP150A)(特記なき限り天井内を示す)	オーバーフロー管(特記なき限りSGP管)
			雨水金庫(屋内用非常用金庫) 1. 埋めタイプ	

(仮称) 国際・文化施設建設工事 (建築)

日建設計

NO. 0-970377-B

施工者名

大林組・南海辰村建設・才門建設特定建設工事共同企業体

図面番号

M4階平面図 (設計変更)

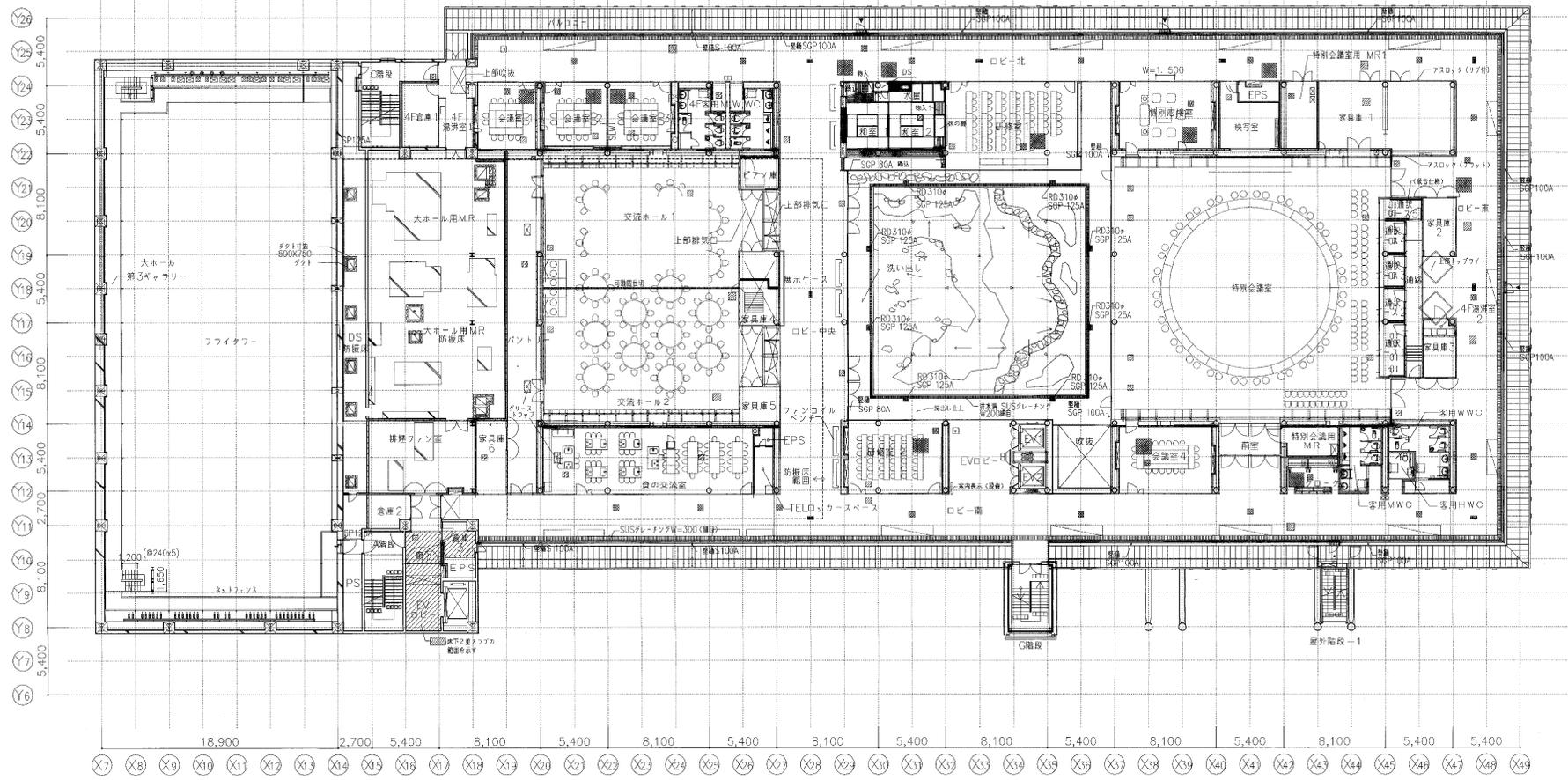
縮尺

1:200

年月日

竣工図

意-17b



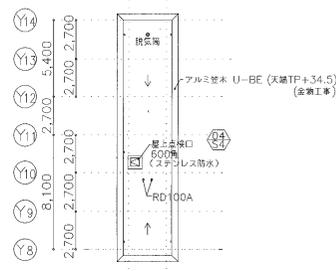
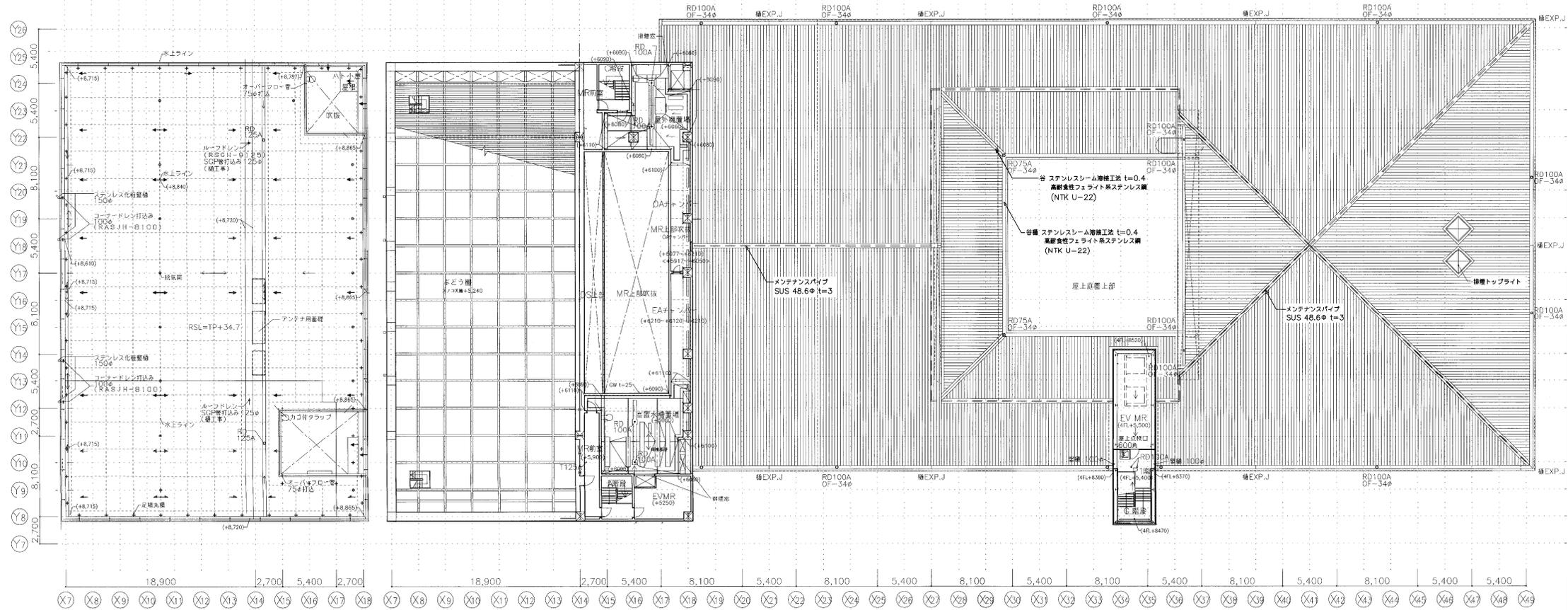
凡例	+m TPからのレベル	RC造壁	クワップ	構造基礎 (台号は共通詳細図-1(S1)による)	床品被口 (ALC) 600x600
	各階FLからのレベル	LGS断仕切壁	押スコンクリートの伸縮目地	差壁隔音遮断用ブロック	床品被口 (アスロック)
	コーナガード (特記なき限り(※))	CB断仕切壁	RD/RD	オーバーフロー管 (特記なき限りSGP管)	
	補助搬送経 (設備)	押出成形セメント板断仕切壁 (ECP) 詳細は50号図-1	壁型・機引型ルーフレゾ (特記なき限り100A)	床品被口 (密閉型) (共通詳細図-4(S4)-03参照)	
		シャッター	壁補 (特記なき限りSGP100A)	下階クランプ付 (共通詳細図-5(S5)-10参照)	
			雨水懸引管 (室内は天井内を示す)	床TCの場合にはTC下に設置	
			雨水金網 (室内用市金所ボルト締めタイプ)		

日産設計
No. 0-970377-B

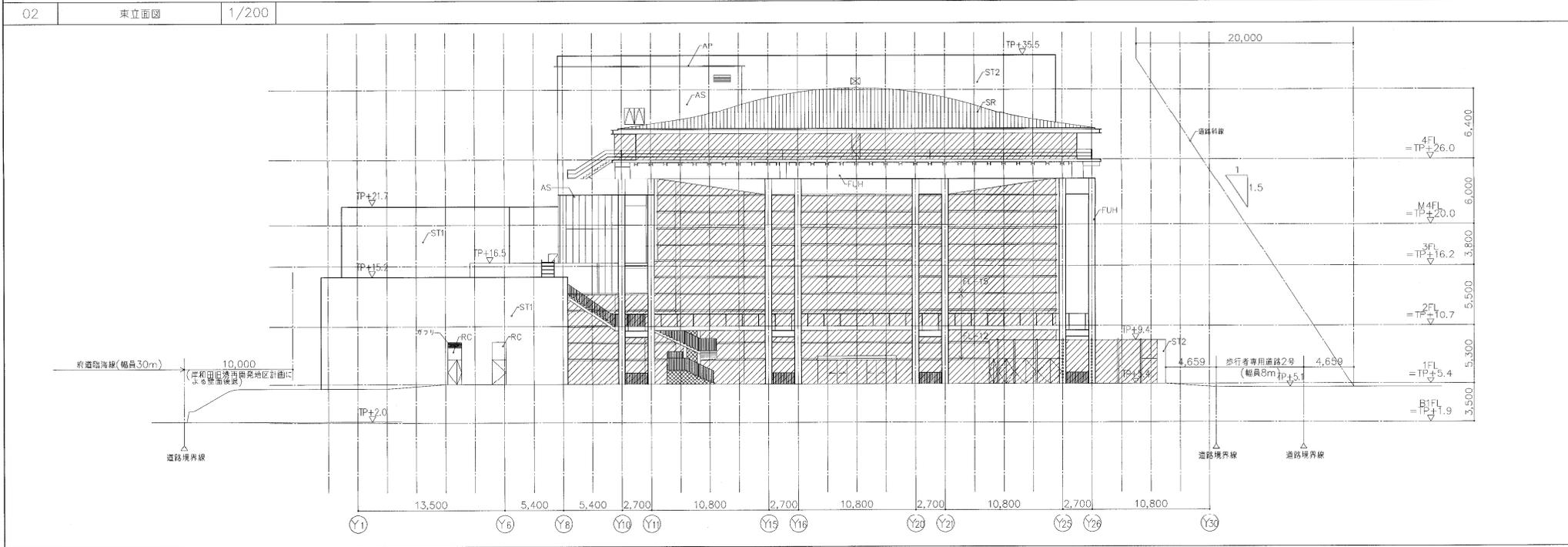
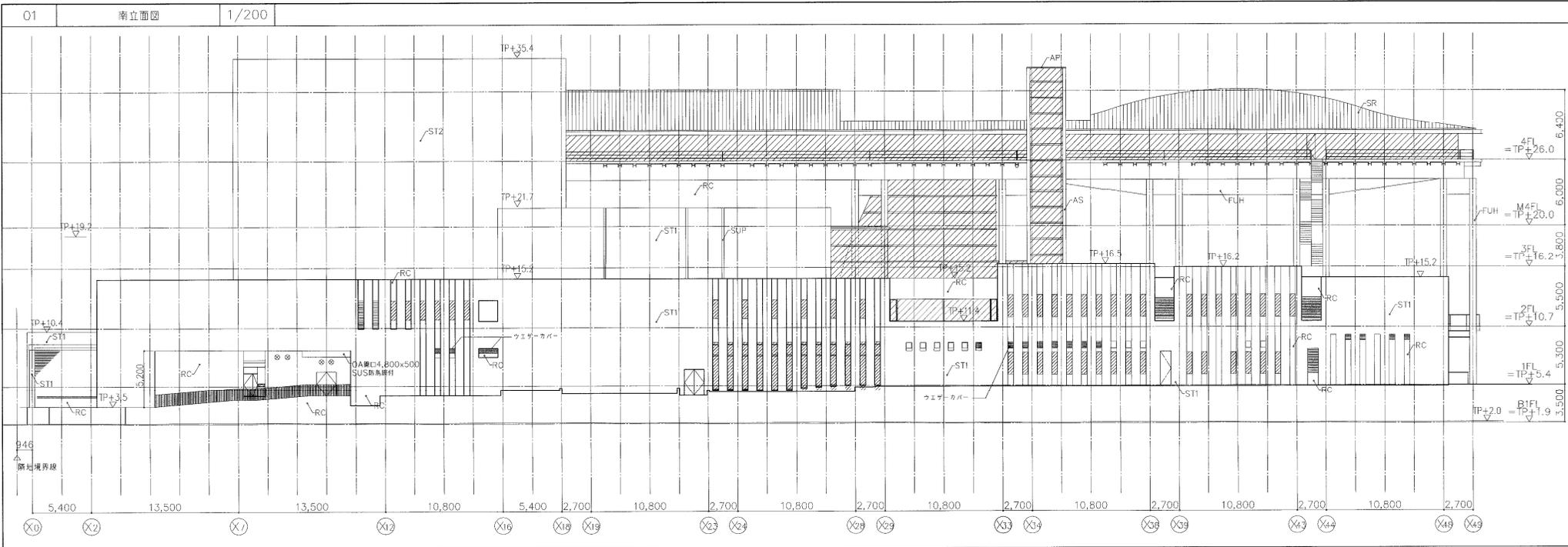
施工者名
大林組・南海辰村建設・才門建設特定建設工事共同企業体

図面番号
4階平面図 (設計変更)
縮尺
1:200
年月日

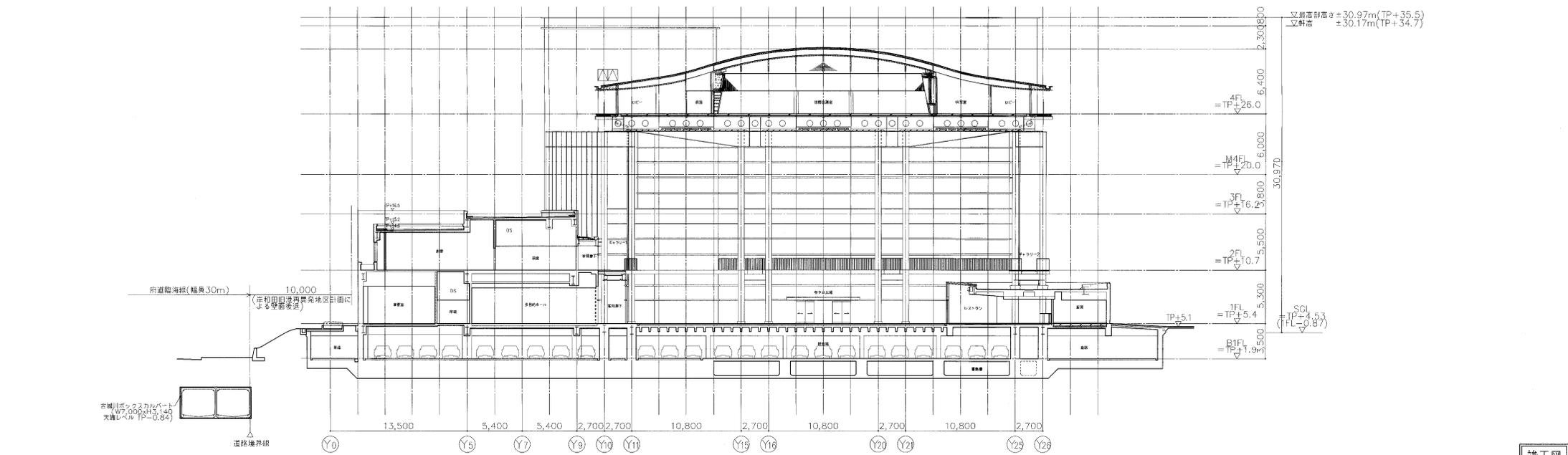
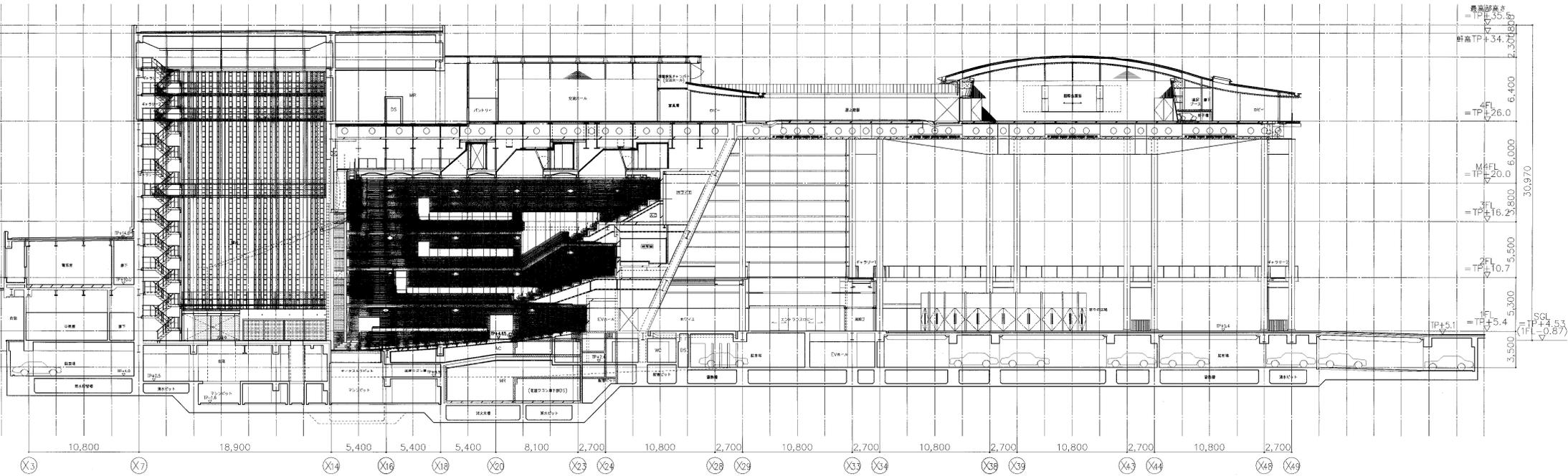
竣工図



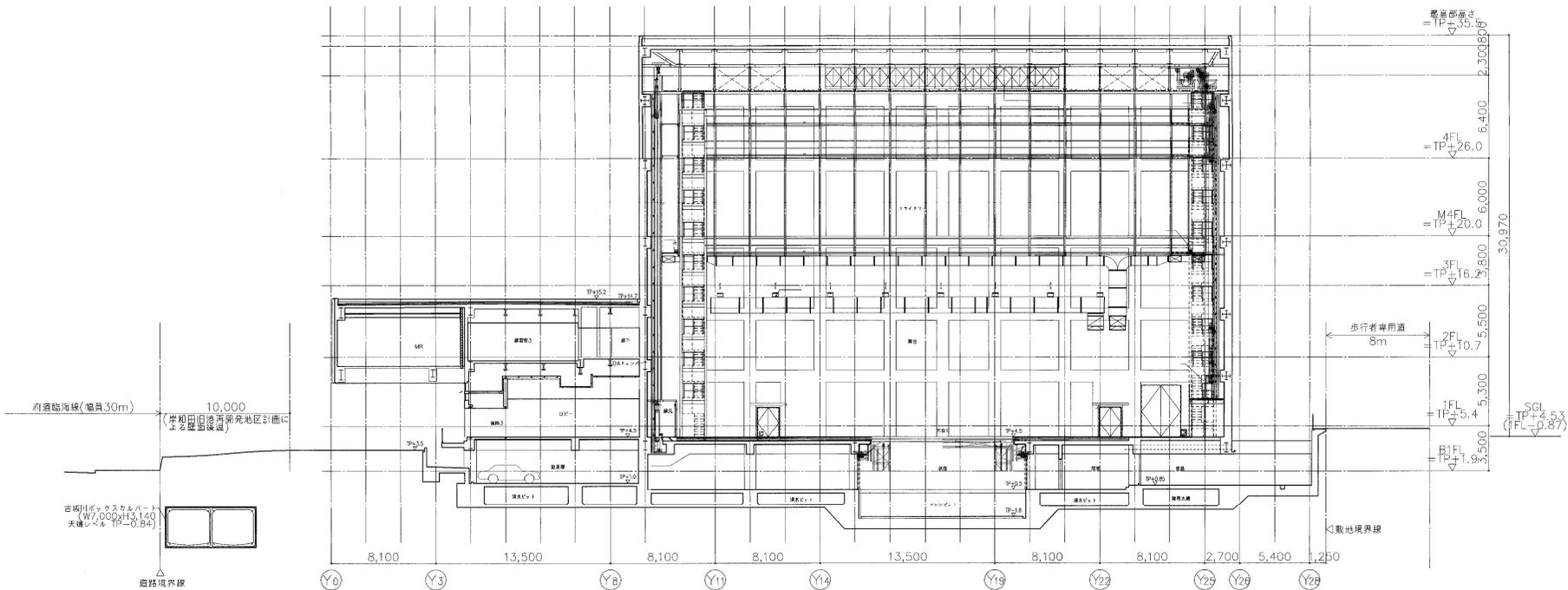
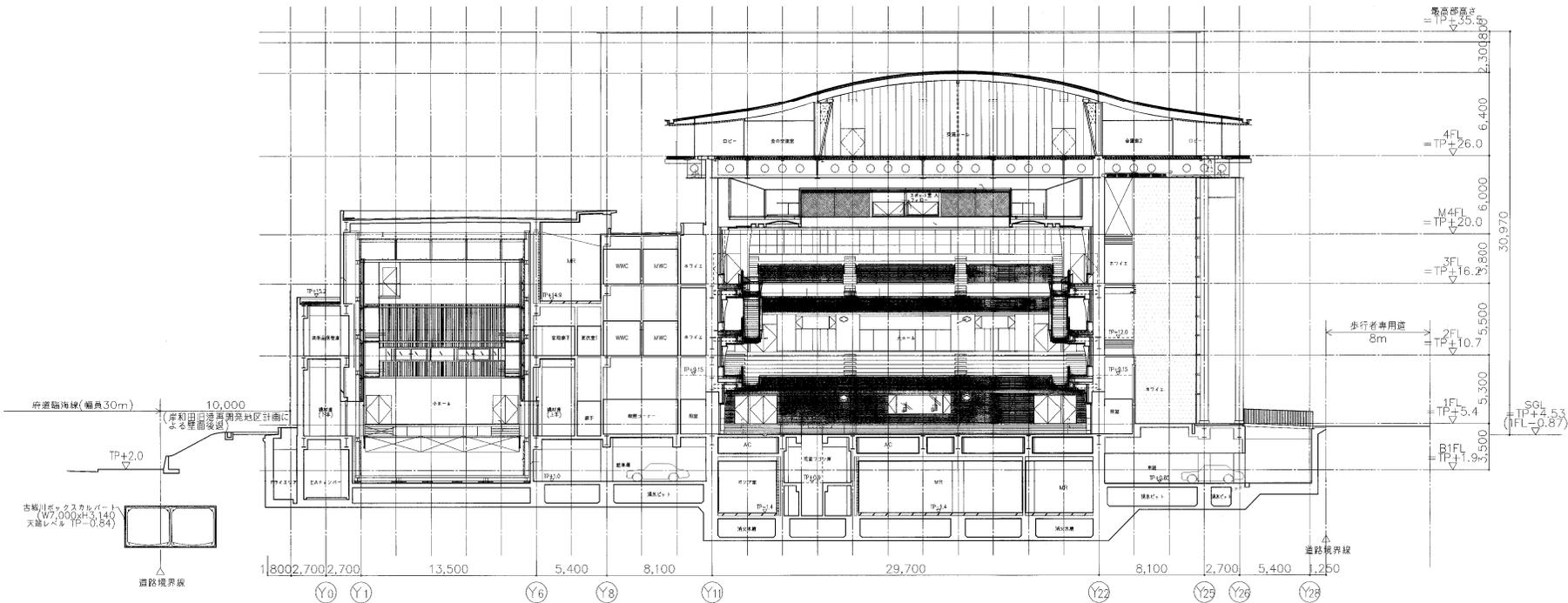
凡例	FL+m TPからのレベル	RC造壁	T タラップ	機械基礎 (記号は共通詳細図-1(S1)による)
	名階FLからのレベル	LGS断仕切壁	LGS断仕切壁	足場丸頭
	コーナガード (特記なき限り)	OSB断仕切壁 共通詳細図-2(S2)-06号	押スコンクリートの伸縮目地	オーバーフロー管 (特記なき限りSGP管)
	補助取手 (設備)	引出成形セメント板断仕切壁 (ECP) 球種は50号用-1	● SP	
		SS	高水補引管 (室内はSGP150A) (線は天井内を示す)	
		シャッター	雨水会所 (室内用吊合所ボルト締めタイプ)	



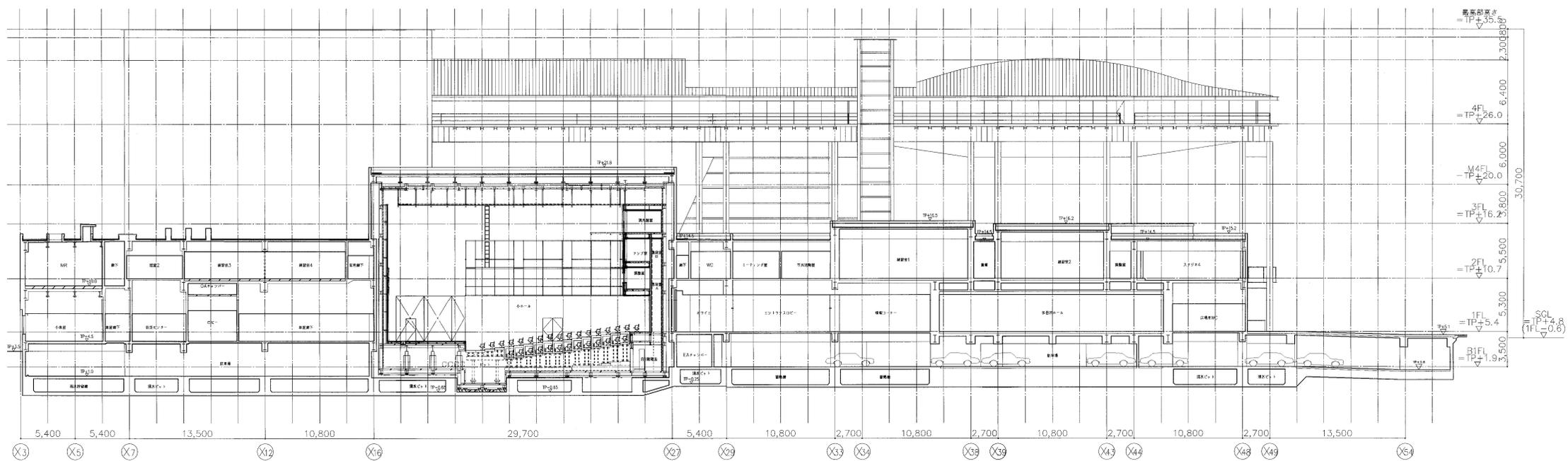
SR	ステンレス防水屋根 NAR-FC4 10.4	ST1	磁器質タイル	SGP	製糖SGP100A FU
AP	アルミバネル窓木 アルミ2.0 U-BE	ST2	磁器質タイル	SUP	製糖ステンレス U-BE 20B
FUH	スチールの上フック業ワレタン樹脂塗膜(常温型)(重防蝕)	RC	コンクリート化粧打抜き FUC		預製目地(外壁の通り芯部@2,700毎に設ける)
		AS	押出成形セメント板 ECP(大リア付)FU		打隠目地(外壁のFLライン部に設ける)
				⊗	



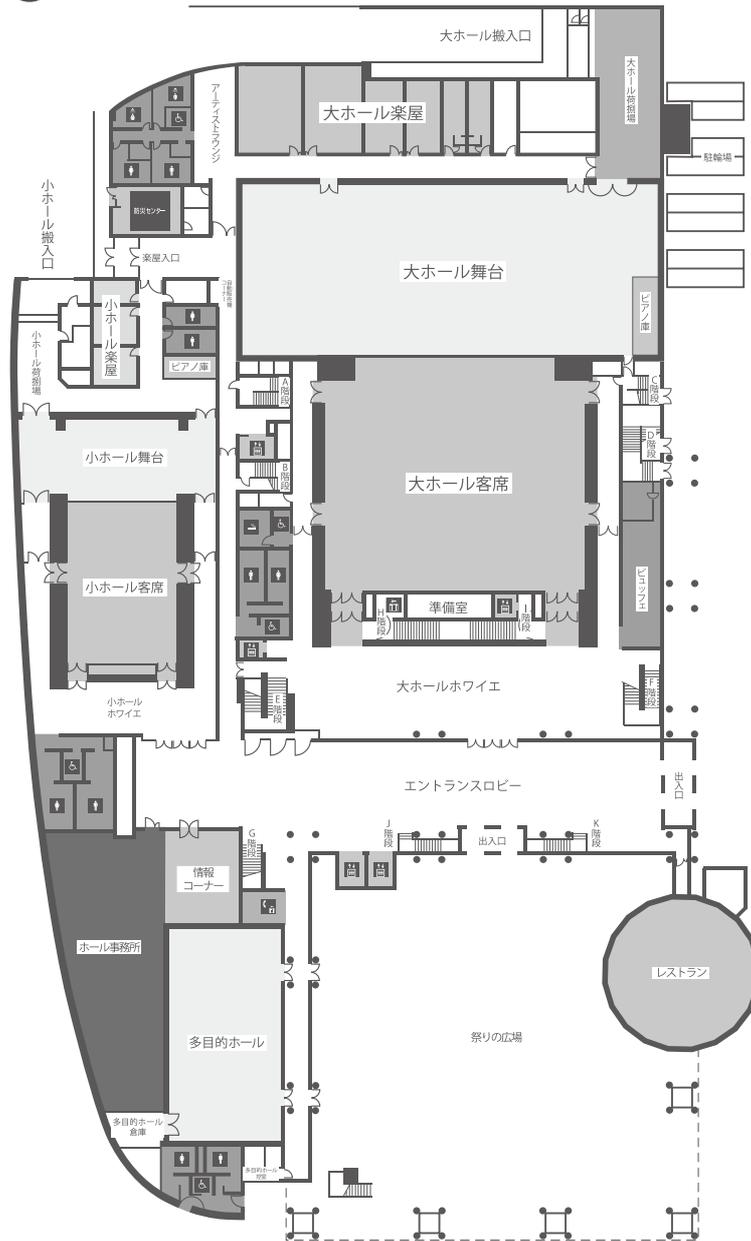
竣工図



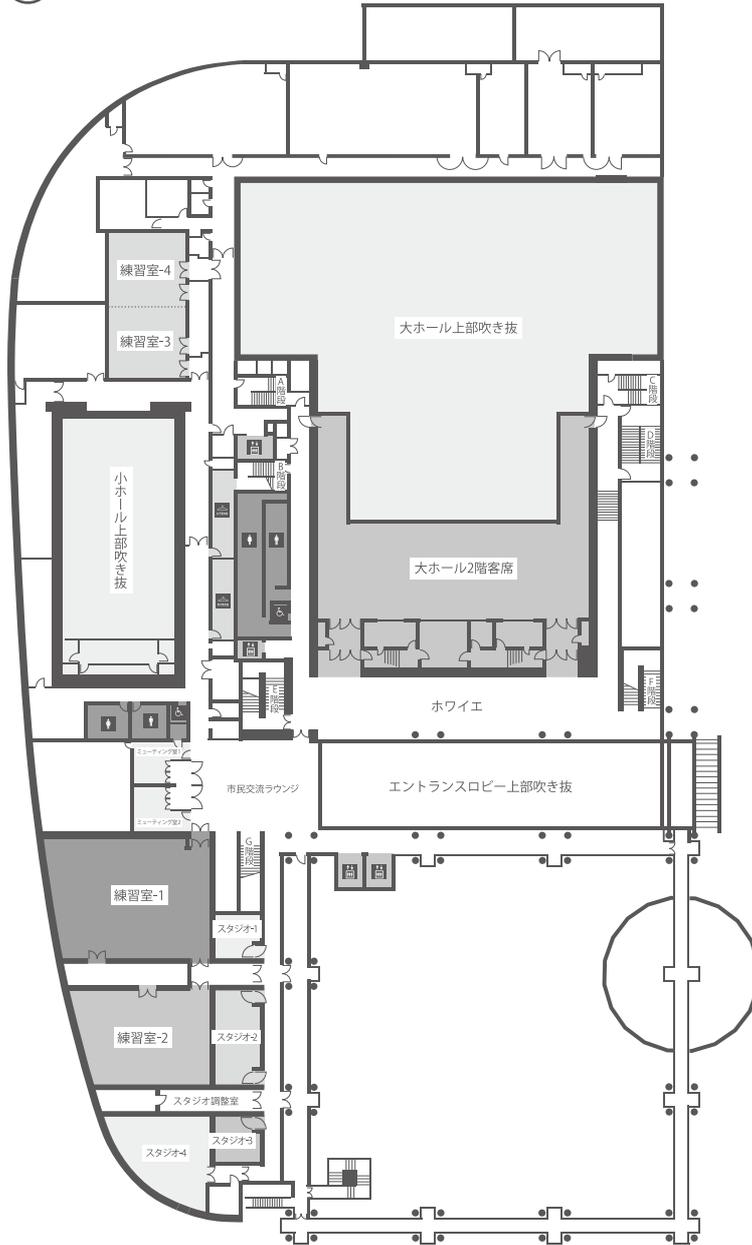
竣工図



●1階



●2階



●4階

